



川上村復興ののろし！

8月30日に、「川上村復興ののろし」と題してホテル杉の湯周辺で花火が打ち上げられました。

これは、あすかロータリークラブ主催で行われたもので、今年の台風12号災害からの復興の応援として実施されました。花火見物に集まった子どもたちの楽しそうな声が花火の音に負けず響いていました。

● 主な内容 ●

大好きな川上村を守りたい！	2
川上村観光地域振興券	3
西日本学童軟式野球大会	8～9
満足ガイド	12
図書館だより	13



広報かわかみ

平成24年9月10日発行

発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

一、私たち川上は、これから育つ子供たちが、自然の生命の躍動に素直に感動できるような場を作ります。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。）

みんな ダム後の村づくり

村長 栗山 忠 昭

シリーズ① 住民の皆さんが「主役」です。 行政（役場）との協働をめざします。

「地域づくり」が盛んに論じられるようになって久しいと思います。

当時、その手法として「行政主導」か「民間主導」がよく議論されていました。村も、この話に幾度か加わったことがありました。ことの良し悪しは別として、川上村はどちらかと言えば「行政主導」型であったと思います。本村に限らず、山間へき地の町村はおおよそこのスタイルであったと思います。さまざまなイベントや催し物も役場からの提案がほとんどで村おこし事業と名付けて都市に村の実態を発信し、村のPRを行ってきました。

言うまでもなく理想は村民と役場が一体となった村づくりです。

さきの第4次総合計画策定の際のアンケート調査でも村民の方々から「村づくりに参加したい」という声を多くいただきました。いよいよ「ダム後の村づくり」を進めるにあたり、あらためて村民と役場の協働作業をめざしたいと思います。

そのために、広報などを使って情報や課題を皆さんに伝え、また、皆さんからも集落の状況や課題をいろんな形でお聞かせしてもらって、課題を共有し、一緒になって解決の方策を見つけ出していきたいと考えています。

近々、「村づくり塾（仮称）」のような組織を立ち上げ、みんなでダム後の村づくりを考えたいと思います。

その方法や会の目的、活動内容、活動の期間、メンバーの公募などを具体化して提案したいと思います。是非ご参加ください。

《川上村役場総務税務課まで
ご意見などをお聞かせください。》

FAX 0746-52-0345

E-mail soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp



「川上村観光地域振興券」を発行します！

川上村では観光客の滞在型観光を促進するため宿泊者に対し期間を定めて使用できる「川上村観光地域振興券」を発行します。

◆対象期間と対象者

平成24年11月1日（木）から平成25年3月20日（水）に、村内宿泊施設で宿泊した方が対象となります。

◆発行金額

村内宿泊施設で宿泊を伴う5,000円以上の利用があった場合、利用額の10％分に相当する券を発行します。

発券は500円単位で発行限度額は2,000円、発行枚数は6,000枚です。なお、発行枚数に達し次第終了します。

◆使用期間

この券の使用できる期間は、平成24年11月2日（金）から平成25年3月31日（日）まで。

◆入手方法

宿泊者は、「山幸彦てくてく館（西河）・道の駅杉の湯川上（迫）」で宿泊施設発行の領収書を提示し、券をお受け取りください。

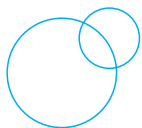
◆使用方法

この券は、村内の「観光地域振興券取扱事業者」に登録する事業者で商品の購入などに使用することが出来ます。

ただし、つり銭の支払いはありませんので、ご注意ください。

【問い合わせ先】

役場地域振興課
TEL 52・0111



観光地域振興券の取扱事業者を募集！

「川上村観光地域振興券」の取り扱いを希望する事業者は、観光地域振興券取扱事業者への登録が必要となります。

この取り扱いを希望する事業者は、次の事項を確認して、申し込んでください。多くの事業者の申請をお待ちしています。

◆登録資格

「観光地域振興券取扱事業者」の登録申請は、村内の事業者に限ります。

◆登録業種

宿泊業、観光業、小売業、飲食業のほか各種サービス業など幅広い業種が対象です。

◆取扱事業者への登録申請

登録を希望する事業者は、「川上村観光地域振興券取扱事業者登録申請書」に必要事項を記入し、役場地域振興課へ申し込んでください。

登録申請した取扱事業者には、平成24年10月16日（火）に役場会議室で説明会を実施します。また、取扱事業者には別途案内を行う予定です。

◆取扱事業者説明会

申請書は役場地域振興課または川上村商工会の窓口でお求めください。

◆申請場所と受付期間

《申込場所》役場地域振興課
《受付期間》

平成24年9月3日（月）～10月3日（水）で、午前8時30分～午後5時15分。

※土・日曜日、祝日は閉庁により受付できません。

※10月4日以降も随時受付ますが、取扱事業者としての十分な周知はできかねますのでご注意ください。

【問い合わせ先】

役場地域振興課
TEL 52・0111

第10回 川上村剣道交流会が開催されました

8月25日に、川上武道場（北和田）で「第10回剣道交流大会」が開催されました。今年は第10回目を数える記念大会。前日事業としてシャンソン歌手の延みつきさん等によるコンサートも開催されました。

今大会に海外からはイギリス、フランス、国内でも遠くは埼玉県から参加をいただき、507名の選手が集い、関係者を合わせると1、459名になりました。

試合はすべて個人戦で行われ、今年も終始気迫のこもった多くの試合が繰り広げられました。



選手530名を代表して選手宣誓を行う川岸祐斗君（東川）



九鬼神流と日本剣道形の演武

この大会は村などで構成する実行委員会が主催となり、観光協会や商工会、川上源流館剣士の保護者等の協力で運営されました。本村からは、この大会に川上源流館4名、川上中学校5名の計9名が参加しました。

開会式では川上源流館剣士の川



気迫のこもった俊敏な技が繰り広げられました

岸祐斗君（川上小4年生）の堂々とした選手宣誓が行われました。

その後、試合に先立ち、高段者による日本剣道形の演武が披露されました。また、今回は本村の朝拝式にもつながる南朝に縁の古武道・九鬼神流演武も披露されました。これは高塚直氏（寺尾）が代表を務める流派で、第10回を記念して演武が行われたものです。

一般男子初段以下の部に出場した片岡敬詞先生（川上中）が2位に入賞。このほか、入賞は逃しましたが川上源流館や川上中剣道部の剣士たちの奮闘に頼もしさと日々の鍛練の高さを感じました。

なお、閉会式終了後には記念のお餅まきを実施。用意された13斗

の紅白餅が一斉に飛び交い、会場を埋め尽くす選手や保護者などが楽しみながら競うようにお餅を取り合っていました。壮観なお餅まきで大会行事は全て終了。同時に、来年に向けて準備が始まりました。

各杯受賞者

《敬称略》

◆知事杯

青木高範（京東剣友会）

◆村長杯

清家羅偉（城東警察少年剣友会）

◆議長杯

城内捺愛（河南剣道クラブ）

◆教育長杯

生出萌音（関目剣友会）

◆吉野署長杯

前田健翔（大和青少年文化研修道場）

◆小林利道杯

川岸祐斗（川上源流館）

◆特別賞

前田健翔（大和青少年文化研修道場）
青木高範（京東剣友会）



かわがみ遊水フェスタ2012

8月4日に、あきつの小野公園で「遊水フェスタ2012」を開催しました。

これは奈良県が定める「奈良 山と森林の月間」にちなみ、多くの方に「水源地のむらづくり」をめざす本村の清流に親しみ、源流「川上村」を知ってもらおうと企画、実施したものです。

昨年に引き続き、本会場をあきつの小野公園（西河）に定め、村内各施設で限定プログラムを開催しました。「アマゴつかみどり」は中井溪谷自然塾（東川）、「押し

花しおりづくり」は森と水の源流館（宮の平）、サンドブラストは匠の聚（東川）で実施しました。本会場では、名物ともなりつつある超ロングな「そうめん流し」



観察会は今年も大人気！

は音無川沿いに約50メートルの長い樋を設置。その両側にズララっと人が並ぶ光景は壮観です。このそうめん流しは3部に分けて行われ、211名の参加がありました。

また、テレビやラジオでおなじみの谷幸三先生（大阪産業大学非常勤講師）を招いて「水生生物観察会」を午前、午後の2回に分かれ、計67名が参加。今回も、ヘビトンボやトンボのヤゴなど多くの水生生物などが観察されました。ことから、水質・水量ともに安定して保たれていることが確認されました。また、参加者は清流を楽しむながら、水質調査に参加できる特典に満足していました。

このほか、「ガラスアート」や「キラキラキャッチャーづくり」も盛況でした。

中井溪谷自然塾で行われた「アマゴつかみどり」では、約210名が手づかみに参加しました。ア

マゴを焼くのにもスタッフは大忙しでした。

このほか、会場では、商工会女性部の「鹿肉カレー」などの販売なども行いました。山村ならではの食材であり、また森林被害の状況を知ってもらうきっかけにもなったのではないのでしょうか。

本イベントの開催に際し、多くの方にご協力いただきありがとうございます。



工夫を凝らし、ごみのリサイクルや分別回収を啓発





かみせ祭

8月18日に、恒例の「かみせ祭」が役場周辺（迫）で開催され、村内外から多くの方が参加しました。今年も「ちびっこ龍幻」の可愛くも勇ましい和太鼓の音で始まりました。

おなじみのビンゴ大会では、カードを手に舞台を見つめる子どもたちが集いました。



会場には、川上村商工会青年部が中心となった実行委員会による射的や金魚すくい、焼きそば、ホルモン焼き、スーパースポーツなど、多くの手で賑わっていました。

また、「川上村響会 龍幻」による勇壮な和太鼓演奏も行われました。「ちびっこ龍幻」とは異なる大人ならではの力強い太鼓の響きは会場を轟かせ、祭り気分をより高めていくようでした。

例年よりも余裕ある時間を確保した盆踊りでは、多くの踊り子が集まり、夏の終わりを惜しみました。

清流

今年の夏、我が川上村ではスポーツに関する話題が花盛り。高齢者の私にとっては常に心がワクワク、暑さも忘れて日々元気をもらいました。

まず、匠の彫刻家・森野政順さんが「全国高校野球選手権大会」の予選である49ある地方大会の優勝・準優勝チーム及び、甲子園の全国大会の優勝・準優勝チームに贈られる盾・メダルなどのデザインを手がけられたことです。森野さんの作品が全国に広がり、この快挙に村民の1人として誇らしく嬉しく思いました。

次は、小学生の野球「川上ビッグボーイズ」が「世界少年野球大会（国際交流試合）」や奈良県を代表しての「西日本学童軟式野球大会」に出場したことです。韓国や広島県、山口県の代表チームと互角に戦ったことはとても感動しました。

子どもたちが極端に少なくなり、低学年の選手を含めてやっとチーム編成が可能な状態なのに、外国の選抜チームや他県の強豪チーム

2012年 川上村地域づくりインターン事業

今年も8月3日～17日の15日間にわたりインターン生（大学生）の受け入れを行いました。

この地域づくりインターン事業は、地域における体験、住民との交流を通して、自らが望む成果を得るとともに、地域活性化に貢献してもらうために実施しています。

13回目となる今年は、2名の大学生が川上村を訪れ、村民の皆さんと交流や貴重な体験をさせていただきました。今年、参加した学生から感想が届いていますので、ご紹介します。

《敬称略》



交流を通してさまざまな学習や体験をしました

● 栗城 文香（大阪大学）



私はこの奈良県南部の現状を知るために、そしてその南部に対して何ができるかを見つけるためにこのインターンに参加しました。

私は五條市に住んでいます。南となくでしか南部を知りませんでした。だから川上村の今を学び南部を知りたかったのです。

この2週間は本当に「学び」の日々でした。出会う人のすべてが「先生」でした。時には楽しい会話の中で、時には川上村の厳しい今を突き付ける形で先生方は私に教えてくださいました。

この2週間で特効薬がみつかったわけではありません。しかし私は将来、故郷でもある南部に何ができるかの手掛かりをつかめたような気がします。私の先生であるすべての川上村の皆様、ありがとうございます。私は頑張ります。

● 加藤 彩（静岡文化芸術大学）



私がこの地域づくりインターンに応募したのは、大学の授業で学んできたことを実践に活かしたいと思ったからです。

私は大学でまちづくりや観光、行政など人々の生活に関わる様々な分野について学んでいます。なかなか話を聞くだけでは十分に理解することができていませんでした。ゼミの先生に勧められてここを選んだため、最初は村の名前も聞いたことがなかった私ですが、この2週間で川上村のたくさんの魅力や問題を知り、村のより良い発展を考えていくうえで、今では村のファンの一人となりました。私がこれだけ充実した2週間を送ることができたのも村民や役場の方々のおかげです。ありがとうございます！早速周りにも川上村の良さを伝えたいと思います！

と互角に戦えたこと、見事だと感心すると同時に子どもたちにとっても大きな財産になった事だと思っています。また、ビッグボーイズ結成30周年を記念して県内の交流ある29チームを招いて記念大会が開催されました。私も2日間にわたり観戦、楽しい時を得ることができました。

また、8月下旬には北和田の川上村立武道場で開催された「川上村剣道交流大会」では、近畿地区だけでなく三重や愛知・埼玉など、このほか、海外はイギリス・フランスから選手500余名、保護者や関係者を合わせ1、400余名の人々が集いました。普段、静かな周辺は終日活気にあふれ、雰囲気圧迫されました。

このほか、小学生のバレエボール「国栖フェアリーズ」が全国大会に出場したことです。国栖となつてはいますが、川上村の子どもも参加するチームで、こちらも素晴らしい快挙だと思います。

子どもたちの練習風景や試合観戦により自身の活力が生まれると思います。村民の皆さん、特に高齢の皆さん方も、是非足を運ばれるようお勧めします。

松本 修

第19回 西日本学童軟式野球大会に出場！

8月24日～26日の3日間にわたり「第19回西日本学童軟式野球大会（大阪市・舞洲ベースボールスタジアム）」が開催され、本村から川上ビッグボーイズが出場。この大会には、J R西日本エリアに在籍する学童野球チームで、財団法人全日本軟式野球連盟の各府県から選出・推薦される小学生の34チームが参加しました。



舞洲ベースボールスタジアムで行われた開会式



大会出場の川上ビッグボーイズの選手12名！

ビッグボーイズは1回戦を勝ち進み、2回戦で接戦の末、ベスト8進出はなりませんでしたが、しかし、勝ってもおかしくない試合内容であり、子どもたちの自信と大

きな財産になったことだと思えます。保護者の方から観戦記が寄せられていますので紹介します。是非ご覧ください。

《西日本学童軟式野球大会観戦記》

川上ビッグボーイズは、未来に輝く球児の奈良県代表として第19回西日本学童軟式野球大会に出場しました。

大阪の舞洲ベースボールスタジアムで8月24日から26日まで開催される大きな大会です。前日から大阪入りし、選手、指導者は、同じ場所です。食事、翌日の試合に向けて士気を高めました。

舞洲ベースボールスタジアムでの開会式。スタンド席から電光掲示板の向こうに見える夏の青空と、外野の天然芝と甲子園のような黒土のグラウンドに子どもたちは目を輝かせていました。

富山県から福岡県までの17府県の代表34チームが地元高校生の生演奏で入場行進しました。

もちろんビッグボーイズは全参加チームの中でメンバーが1番少なく、1番小さな行進でしたが、元気に大きく手を振った堂々とした姿でした。

第1試合の対戦相手は、広島県代表の美土里少年野球クラブでした。初回に3点を先取し、2回にも2点追加しました。しかし、四球と凡ミスで5対5の同点に追い



つかれ、1球1球ハラハラドキドキの展開でした。最後は8対7でなんとか1点差で逃げ切り、初戦突破という目標を達成できました。

試合後、荷物を片付けていると、「次も頑張ってください！」「僕たちの分まで勝ってください！」「という声が聞こえてきました。対戦した美土里少年野球クラブの子どもたちです。バスの窓を開けて、手を振ってくれる姿を見て、子どもたちも熱いものがこみ上げてくるのを感じたと思います。

2回戦は、翌日の第3試合。対戦相手は山口県代表の富田東野球

こんにちは
保健師です



9月1日～30日は健康増進普及月間です。

健康的な生活習慣の確立や健康づくりを促進するために設けられています。

日本人の平均寿命は年々伸び健康水準も向上してきました。しかし、生活習慣の変化等に伴い、糖尿病、がん、心臓病、脳卒中等の生活習慣病が問題となっています。

高齢化や病気の構造、医療費からみると、私たちの健康管理の目的は、「早期発見」「治療すること」ではありません。生活習慣を改善し、寝たきりにならない状態で生活できる期間「健康寿命」の延伸を図ることが目的ではないでしょうか。

★標準体重を知りましょう

標準体重＝身長□・□m×身長□・□m×22＝□kg

無理な減量は禁物です。継続することが大切です。自分に合った方法を見つけましょう。

○食事での工夫

- ・野菜やきのこ、海藻等の食物繊維が豊富なものを先に食べることでお腹を膨らませましょう。
- ・ゆっくりとよく噛むと満足感が得られると共に脳や歯にも良い影響があります。

- ・調理法や素材を選び脂質や塩分、糖分の摂りすぎを防ぎましょう。
- ・身近なところに食べ物を置かない。間食が習慣になっていませんか？間食しない習慣をつけましょう。

- ・甘いものや好物は代謝の高い朝や昼間に食べ、ストレスをためない。自分へのご褒美に。

○活動量を増やす

- ・「朝や夕のウォーキング」「テレビのラジオ体操と一緒に」など、生活の一部として習慣化してみよう。毎日よく動いているように思っているでも、使っている筋肉は同じになります。

生活動作以外で、意識的に身体を動かすよう心がけ、普段使っていない筋肉も動かしましょう。

※「医療費をかけて病院に通っているだけ」では意味がありません。将来のために自分ができるところを実践↓「健康寿命」の延伸を目指しましょう。

スポーツ少年団で、全員6年生のチームです。初回2点を先制し、好調なスタートでした。3回にも追加点を入れ、3対0とリード。しかし、相手の粘り強い攻撃と守備のミスもあり、5回には、3対4と逆転されてしまいました。90分7回戦という試合の中で残り試合時間が僅かとなり、これが最終回になることが確実な6回表。なんとか追いつきたいと、子どもたちは声を張り上げ、応援する保護者も無意識に胸の前で手を組んで応援。子どもたちの粘りもあり、土壇場で同点に迫りました。このまま同点で試合を終え、あとは抽選で勝利する可能性に賭けたと思ったのも束の間、1アウト、ランナー3塁でサードゴロをファーストへ送球の際、サードランナーが果敢に本塁へ突っ込み、ファーストからの本塁へ返球のクロスプレーでしたが、一瞬足が速くサヨナラ負けという結果になりました。あと少しで、ベスト8入りが見えていただけに、悔しさの残る結果となりました。普段は悔しさを表情に出さない子どもたちも、目には涙を浮かべていました。

では舞洲ベースボールスタジアムで試合だったのに…。あの時ミスがなければ勝ってたのに…。」という思いもありました。しかし、西日本大会という大きな大会で、奈良県代表として他県の代表チームと互角に、いや互角以上に戦えたことは、大いに誇れることだと思います。切り褒めてあげたいと思います。

3年生も試合に出なければならぬ厳しいチーム編成のなか、上級生は責任感を持ち、下級生はお兄ちゃんの背中を追いかけて大きな大会で勝利できたことは、子どもたちにとって大きな自信になったことでしょう。保護者も、川上村の子どもたちの未知なる力に脱帽しました。

試合に出たレギュラー選手だけでなく、控え選手、監督、コーチ、部長、保護者、応援してくださった村民の皆さん、全員で戦った試合でした。まさに全員野球。

野球を通して得るもの、奈良県代表として出場したこと、村民の温かい応援をいただいたこと、全員で涙を流したことを胸に刻み、今後大きく成長してもらいたいと思います。これからも応援よろしくお願ひいたします。

上村克己

平成24年度「法の日」記念行事

「法の日」は、昭和3年10月1日に陪審法が施行されたことによって、翌昭和4年から10月1日を「司法記念日」と定めたことに由来します。また、昭和22年10月1日は、最高裁判所発足後、最高裁判所で初めて法廷が開かれた日です。

昭和34年10月3日、裁判所、検察庁、弁護士会の三者会議によって、10月1日を「法の日」と定めることの提唱が決議され、翌昭和35年6月24日の閣議了解で、「国民主権のもとに、国をあげて法を尊重し、法によって基本的権利を擁護し、法によって社会秩序を確立する精神を高揚するため「法の日」を創設する」と定められました。

その際、「法の日」は毎年10月1日とし、この日を中心として、法を尊重する思想の普及、法令の周知徹底等これにふさわしい行事を実施することも定められました。

◆法務行政相談及び人権相談

と き 10月1日(月)～7日(日) 8:30～17:15 ※土・日曜日は除く。

ところ 奈良地方法務局、葛城支局、桜井支局、五條支局

◆特設人権相談所

と き 10月4日(木) 13:00～16:00

ところ 五條市立福祉センター、中龍門地域振興センター(吉野町)、下市町交流センター

【問い合わせ先】奈良地方法務局(人権擁護課) TEL 0742-23-5457

「法の日週間」記念無料法律相談

無料法律相談を実施します。予約が必要です。

※予約期間は9月10日(月)～9月26日(水)

と き 10月1日(月)

9:00～12:00、13:00～16:00

※土・日曜日、祝日は受付できません。

ところ 大和高田市経済会館(大和高田市大中106-2)

【問い合わせ・申し込み先】

奈良弁護士会 TEL 0742-22-2035

無料調停相談のお知らせ

裁判所調停委員による「無料調停相談」を実施します。どうぞお気軽にご相談ください。

と き 10月5日(金) 10:00～15:00

ところ ①大淀中央公民館 大淀町下湊948

②吉野町中央公民館 吉野町上市133

相談員 調停委員

【問い合わせ先】

奈良県調停協会吉野支部 TEL 0747-52-2490

県行政書士会無料相談

◆行政奈良なんでも無料相談所

と き 10月7日(日)～8日(月) 10:30～17:00

ところ イオンモール橿原

(3階 スポーツオーソリティ前)

◆電話無料相談 TEL 0742-95-5400

と き 10月1日(月)～31日(水) 10:00～16:30

※土・日曜日、祝日を除く

◆常設無料相談会 ※事前に要電話予約

と き 毎月第2木曜日 13:00～16:00

ところ 奈良県行政書士会 会議室

【問い合わせ先】

奈良県行政書士会 TEL 0742-95-5400

市 民 法 律 講 座

開催日	テ ー マ	開催日	テ ー マ
10月13日	相続・遺言	1月12日	賃貸借
11月10日	交通事故	2月9日	成年後見
12月8日	労働問題	3月9日	建築に関する紛争

と き 13:00～15:00

ところ 奈良弁護士会館

申 込 ハガキ・FAX(0742-23-8319)で希望講座、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を記入。

【問い合わせ・申し込み先】

奈良弁護士会 TEL 0742-22-2035
〒630-8237 奈良市中筋町22-1

10月1日～7日は「公証週間」

～大切な契約や遺言は公証役場で～

無料で相談をお受けします。

と き 毎週月～金曜日 ※祝日は除く
9:00～12:00、13:00～17:00

と ころ 高田公証役場 TEL 0745-22-7166

9月28日～10月7日 日本公証連合会の電話相談

電話番号 TEL 03-3502-8239 (代表)

と き 9:30～12:00、13:00～16:30

ご存知ですか？ 労働委員会

～労働委員会委員による労働相談会～

と き 10月11日(木) 17:00～20:00

と ころ 大和高田総合庁舎(大和高田市大中498-4)

概 要 労働条件その他労働関係に関する相談をお受けします。1人30分程度。要電話予約。無料。

対 象 県内在住・在勤の労働者及び事業主

【申し込み・問い合わせ先】

奈良県労働委員会事務局 TEL 0742-20-4431

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」

期間 9月10日(月)～16日(日)

《平日》8:30～19:00 《土・日曜日》10:00～17:00

《相談員》奈良地方法務局職員及び奈良県人権擁護委員連合会人権擁護委員

※上記以外の期間も実施しています。平日 8:30～17:15。

※電話は最寄りの法務局・地方方法務局につながります。

法務省の人権擁護機関では、一人ひとりの人権が尊重され、高齢者や障害者の皆さんが毎日安心して暮らすことができるよう、高齢者及び障害者の人権に関わるさまざまなご相談をお受けしています。

相談は無料で秘密厳守ですので、お気軽にご利用ください。

全国共通ナビダイヤル
TEL 0570-003-110

村民の運動・スポーツに関する調査 アンケート調査ご協力のお願い

川上村では、本村のスポーツ振興を図るため、「奈良県スポーツ支援センター」と「早稲田大学スポーツ政策研究室」との連携により、村民の皆さんの運動・スポーツに関するアンケート調査を実施することになりました。

この調査は、村内にお住まいの満20歳以上の全ての方をお願いしています。

お寄せいただいた回答は、無記名で統計的に処理しますので、皆さんにご迷惑をおかけすることは一切ありません。なお、アンケート用紙は広報9月号と一緒に配布しています。

このアンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

【問い合わせ先】

川上村教育委員会事務局

TEL 52-0144



働く未来を考える 就業構造基本調査

平成24年10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は国で無作為に抽出された地区でのみ実施されることになります。村内全域では行われませんが、調査員が訪問した際にはご協力よろしくお願いします。

調査により集められた調査票の記入内容は、統計法によって保護されます。このため、調査員をはじめとする調査関係者が調査で知り得た情報を他に漏らしたり、統計以外の目的に使用することはありません。

《就業構造基本調査でわかること》

- ・人々の就業、不就業に関する詳細な状況
- ・有業者の転職希望や追加就業希望の状況
- ・失業やそれに近い状態にある人々の実態
- ・就業異動(就職・転職・離職)の実態
- ・育児休業、介護休業の取得状況

【問い合わせ先】役場総務税務課

TEL 52-0111

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

森と水の源流館

■ 村立図書館・森と水の源流館

開館10周年記念

【自然×歴史】複合フォーラム

「古事記にうつる源流の郷」

と き 平成24年10月21日(日)

14:00～15:30 ※開場13:30

参加費 無料 ※要申込

今年は、『古事記』編纂から1300年。

川上村でも「井氷鹿の井戸」(井光)などがこの物語に登場しています。

『口語訳古事記』『古事記を旅する』など多数の著者である 三浦^{すけゆき}佑之さんが、わかりやすく、みなさんを『古事記』の世界へと誘います。

はるか遠くへと、時間をさかのぼることで 未来を描くヒントを見つけましょう。



講師 三浦 佑之氏 (立正大学文学部教授)

国文学者(古代文学・伝承文学)、千葉大学名誉教授、立正大学教授。三重県美杉村(現津市)出身。上代文学関連で多くの著作がある。

《森と水の源流館 TEL 0746-52-0888》

山の学校 達っちゃんクラブ

★北股ハイキング

と き 平成24年10月27日(土)

定 員 30名

参加費 大人 1,500円 小人 500円

達っちゃんクラブで初めて歩く北股コース。紅葉し始めの景色を見ながらのハイキングはとっても気持ちがいい!

最後は焼き芋が待ってるよ♪



※締切は開催日の1ヶ月前。

※近鉄大和上市駅まで送迎あり。

《もくもく館 TEL 0746-53-2929》

ふるさと市開催日

【9月】15・16・17・22・23・29・30日

【10月】6・7・8・13・14・20・21・27・28日



《役場地域振興課 TEL 0746-52-0111》

川上村内の風景・行事・自然・歴史などいろんな情報を日替わりで発信しています。
是非ご覧になって下さいね!

QRコードを読み取って

携帯電話で「かわかみブログ」にアクセスしよう!

<http://blog.livedoor.jp/kawakamimura/>



図書館 だより



● 村立図書館・森と水の源流館 開館10周年記念講演
「古事記にうつる源流の郷」が開催します。 ● 講師 ^{すけ ゆき} 三浦 佑之氏



《おすすめ本》 図書名／著者名／出版社名

『阿刀田高の楽しい古事記』 ／阿刀田 高 著 ／角川書店
『口語訳古事記－完全版－』 ／三浦 佑之 訳・注釈 ／文藝春秋
『マンガ日本の古典 1 古事記』 ／石ノ森 章太郎 著 ／中央公論社
『古事記 編纂1300年記念』 ／千田 稔 監修 ／平凡社

～『古事記』あ・れ・こ・れ～

Q 『古事記』っていつ作られたの？

A 今年(2012年)は『古事記』^{へんさん} 編纂1300年の記念の年にあたります。
『古事記』は天武天皇の命で和銅5(712)年、^{ひえだの あれ} 稗田阿礼に「帝紀」「旧辞」を暗誦させたものを太^{おおの}安方^{やすまう}侶が書き記し、元明天皇に献上した3巻からなる日本最古の歴史書です。

Q 『古事記』にはどんなことが書かれているの？

A 『古事記』は3分の1が神話の世界を記した書物で上巻が^{かみよ}神代篇を、中・下巻には歴代天皇の事績が記された^{ひとよ}人代篇が書かれています。

また、子どものころによく聞いた「日本の国造り」「因幡の白兔」「八咫のおろち」「海幸彦と山幸彦」などの神話がたくさん書かれています。

川上村にも『古事記』伝承がいくつか残っています。

◆神武天皇による東征で、天皇が熊野から大和へ入り吉野川に着かれた時、井戸から現れた「イヒカ(井氷鹿)」という国つ神」と出会った。(井光神社)

◆雄略天皇が吉野でアブに刺されそうになった時、1匹のトンボ(アキツ)が助けたので、その地を「阿岐豆野」と名付けた。(あきつの、蜻蛉の滝)

『古事記』について解説した本や、絵本など図書館では多数所蔵しています。

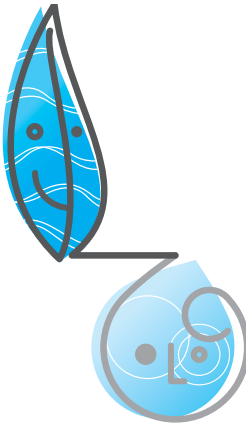
読みやすいものばかりなので、この節目の年に『古事記』を学んでみては、いかがでしょうか？

図書館カレンダー ● 色の日が休館日 ●

	日	月	火	水	木	金	土
❖							1
9	2	3	4	5	6	7	8
月	9	10	11	12	13	14	15
❖	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						

	日	月	火	水	木	金	土
❖		1	2	3	4	5	6
10	7	8	9	10	11	12	13
月	14	15	16	17	18	19	20
❖	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 5 2 - 0 1 4 4



森と水の源流館だより

September, 2012 vol.117

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

残しておきたい川上村の山言葉 其の三十三

「クラ（倉）」 大きな岩場。下が石原になっているところが多い。

※川上村の方言の意味や使い方などについてのご意見をお待ちしております。



青空が多かった8月の水源地の森

8月の水源地の森は、青空が見られる日も多かったですが、にわか雨もしばしば。まさに、水源地の森でした。突然の雨に足元のコケたちは、あっという間に水を吸い込み、美しいコケの森になります。足元のコケで目立つのはコウヤノマンネングサ。高野山の霊草として知られており、日本で一番

8月には、水源地の森において、地域づくりインターン事業の学生さんはじめ、水源地の村づくりを後押しするような調査や、取材が数多く行われました。案内などをしながら、川上村の誇るべき美しい森と水とその価値について紹介できる喜びを感じました。

8月の水源地の森



カメラに集まってきたタカハヤ

古い「和名」を持つコケです。和名のとおり、大型の種であるがため、昔は「草」と認識されていたのでしょうね。一日の中での変化を、いつもより多く感じられる夏の森でした。猛暑が続いた8月。水源地の森は、流れる冷たい水のおかげで暑さ知らず。天然のクーラーがかかっ

ていました。水の中にカメラを入れて、水中撮影を試みると、なんと、魚が集まってきました。集まってきたのは、川上村ではクソバエとかハイジャコなどと呼ばれるものの一つ、タカハヤでした。水源地の森では、水温が冷たく、水流もはやいため、生息する魚が泳ぐ力の強い魚に限られ、このタカハヤのほか、アマゴ、カワヨシノボリ、カジカの4種しかいません。もう少し下流に行くと、一気に種数は増えます。必ずしも、きれいな水だから魚の種数が増えるとは限らないところが、自然の面白いところです。



コウヤノマンネングサ

みんなで考えよう！ 川上村の環境

その27 ～ スズメバチの駆除用具の貸し出しを行っています。～



**ハチは巣を守ろうと必死で
攻撃してきます！**

活動推進の基本目標

1. 自慢の種（自然資源）を守り育みます。
2. 自慢の種と調和する快適・安全な環境を育みます。
3. 持続可能な仕組みを育みます。
4. 地球環境に対する人類の働きかけの素晴らしい見本になることをめざします。

近頃、「スズメバチ駆除」の相談が多く寄せられています。

村では、シカ・イノシシ・サル・カラスなどの有害鳥獣の駆除と合わせて、“スズメバチ”の駆除対策も進めています。担当課までお問い合わせください。

1. スズメバチ駆除用具（防護服・殺虫剤セット）を無料で貸し出しています。
2. 専門の駆除業者（有料）を紹介しています。
3. 75歳以上の高齢者だけの世帯で、容易に駆除ができるものについては、村で駆除を行います。（2,000円負担）
ただし、作業が困難なものについては専門の駆除業者（有料）を紹介します。

**巣には絶対
近づかない！**



スズメバチは

防衛本能が非常に高く、
外敵から巣を守るために相手（いかく）を威嚇し、刺す行動に出ます。

石を投げて壊そうとしたり、巣やハチへ直接刺激するだけでなく、近づいても攻撃してきます。

駆除を行う際は、
必ず防護服を着用しましょう。



防護服を着用し駆除中

【問い合わせ先】

役場生活環境課 TEL 52-0111

自衛官(男子・女子)各種目募集のご案内

募集種目	受付期間	試験期日	資格
防衛 大学 学校 (一般)	平成24年 10月1日 まで	1次試験 平成24年11月10・11日 2次試験 平成24年12月11・15日 の間の指定された日	平成25年4月1日現在、18歳以上 (高卒見込) 21歳未満の者
防衛医科 大学 学校	平成24年 10月1日 まで	1次試験 平成24年10月27・28日 2次試験 平成24年12月5・7日 の間の指定された日	平成25年4月1日現在、18歳以上 (高卒見込) 24歳未満の者
看護 学生		1次試験 平成24年10月20日 2次試験 平成24年11月17・18日	平成25年4月1日現在、18歳以上 (高卒見込) 24歳未満の者

※資格は、男・女共通。お気軽にお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ先】

自衛隊奈良地方協力本部 五條地域事務所
TEL 0747・22・3789
〒637の0004 五條市今井5丁目1の12 サンタウン2F

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料(3期)の納期限は10月1日(月)です。

納期限までに納めましょう。

平成25年2月15日までに口座振替の登録をいただいた方から抽選で「ホテル杉の湯などで使える商品券」があたるキャンペーンを実施しています。この機会に便利な口座振替もご利用ください。

【問い合わせ先】 役場総務税務課・住民福祉課 TEL 52・0111

第55回 村民体育大会

と き 平成24年10月7日(日)
ところ 川上健民グラウンド(西河)
【問い合わせ先】

川上村教育委員会事務局 TEL 52-0144

第24回 山幸彦まつり

と き 平成24年11月10日(土)～11日(日)
ところ 役場周辺(迫)
【問い合わせ先】

川上村教育委員会事務局 TEL 52-0144

のびっ子広場

と き 平成24年9月25日(火)10:00～11:30
ところ やまぶき保育園(宮の平)
内 容 「保健師のお話」
【問い合わせ先】

やまぶき保育園 TEL 52-0019
役場住民福祉課 TEL 52-0111

**国栖フェアリーズが
全日本バレーボール小学生大会
に出場!**

8月7日～10日の4日にわたり、「第32回ファミリーマートカップ 全日本バレーボール大会」が川崎市(神奈川)・浦安市(千葉県)・町田市(東京都)を会場に開催。森口美由さん(西河)の参加する国栖フェアリーズが出場しました。

予選から決勝に進むことはできませんでしたが、子どもたちは一生懸命頑張ってくれました。彼女たちの今後の活躍に期待したいと思います。



コートに舞え妖精たち

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

俳句

川上俳句会

藤本安騎生選

特選 打ち水のすぐ乾きたる誕生日

阪本 蓉子(東川)

〔評〕俳句は自分の生活記録が基本である。この作者は暑い日にこの世に生き享けたのだ。この句で打ち水の季語よし。この乾きは作者の情熱か?

特選 刈り後に夏の蕨の一つかみ

新子谷生子(北和田)

〔評〕蕨は草が刈られた後にも出る生命力強いものである。夏蕨である。作者は蕨が好きなのであろう。一つかみにほのぼのと作者の充足感が伝わる。

佳作

炎熱の被災地慰霊に夫行けり
杉山にかかりて虹の彩さやか
訪ぬれば簾の奥の三部経

古瀬 和子(大滝)
辻井 清子(大滝)
住川 準典(武木)

入選

孫の来て大の字になり昼寝かな
豆の手に添ひ登りたる胡瓜かな
金網をたたけば緋鯉浮いてくる
オリンピックテレビの部屋は冷房中

上田 一郎(伯母谷)
前田 景子(大滝)
竹田サダ子(大滝)
枅 恭子(東川)

ご存知ですか? 防災製品

皆さん、防災製品をご存知でしょうか?

防災とは燃えにくい性能を示すもので、簡単にいうと繊維製品を燃えにくいものにすることです。

カーテンやエプロン、パジャマやシーツなどを防災製品にすることで、火災が大きくなりず済んだという事例が数多く発表されていることから、多くの種類の防災製品が市販されています。

9月17日は敬老の日。

日ごろからお世話になっているお爺ちゃんやお婆ちゃんにちょっとしたプレゼントで防災製品を贈ってみてはいかがでしょうか。

《家庭で使えるおすすめ防災製品》

- ・カーテン
- ・パジャマ
- ・枕カバー
- ・祭壇マット
- ・じゅうたん
- ・シーツ
- ・エプロン
- ・毛布



使って安心。

防災製品。

皆さんも是非ご使用ください。

吉野広域行政組合消防本部 TEL 0746-32-1011

交通事故のない やすらぎの大和路づくり 大和の交通マナーを 高めよう

《秋の交通安全県民運動》

期間

平成24年9月21日(金)

～30日(日)

吉野警察署・川上村

お詫びと訂正

広報8月号の10ページ、辻谷氏の発言について掲載誤りがありました。ただしくは、「お金に換算すると100兆円」です。訂正するとともにお詫びいたします。

広報編集委員会



かわかみの草花

トンボソウ (蜻蛉草)

温帯の湿地や湿った林縁などに生える。名は、花の形がトンボを思わせるのでいう。

花期 7月～8月



選手宣誓を行う川上ビッグボーイズの前中キャプテン

川上ビッグボーイズ30周年記念野球大会

8月11日から12日の2日間にわたり、川上健民グラウンド(西河)を本会場として「川上ビッグボーイズ30周年記念野球大会」が開催されました。

この大会は、川上ビッグボーイズの結成30周年を記念して開催。県内27チームが参加してトーナメント方式で行われ、栄えある優勝を収めたのは矢田イーグルス(大和郡山市)でした。
奈良県代表として出場した西日本大会の結果は本紙8～9ページに掲載しています。是非ご覧ください。

川上村の小さな生きものたち



コハハサミムシ(5)

ハサミムシ目クギヌキハサミムシ科コハサミムシは、夏場草の上や樹上で見られるハサミムシです。

初夏から夏にかけてメスは、石の下などで卵を産み幼虫になるまで世話をします。お尻の先にあるハサミの形が違うタイプが2つあり、アルマン型、ルイス型と呼ばれています。私が、川上村で見かけることが多いのはルイス型です。

写真・文 伊藤ふくお

村の人口

8月31日現在

人口総数 1,733人(－7人)

男 817人(－3人)

女 916人(－4人)

世帯数 896世帯(－2世帯)

8月中の異動

転入 4 転出 5

出生 1 死亡 7

10万円 辻村

亡母の供養として
巖(高原)

30万円 松村

悦治(人知)
亡母の供養として

社会福祉協議会へ、次の方から
善意が寄せられました(敬称略)

泉谷 喜房

(中奥)
8月29日 88歳

田中 ハル

(西河)
8月25日 96歳

杉本 英明

(西河)
8月19日 64歳

嶋田 重雄

(大滝)
8月18日 83歳

上垣 成晴

(東川)
8月15日 59歳

小泉 カネギク

(北和田)
8月4日 93歳

加藤 喜久子

(井戸)
8月3日 69歳

おくやみ (敬称略)